

# JUNGLIDO

『遵義の桜、さらなる開花』

1898 =  = 2003

## 滋賀県立膳所高等学校同窓会報 遵義堂

発行人/宇野 勝  
発行所/滋賀県立膳所高等学校同窓会  
大津市膳所2-11-1  
TEL077-524-4295・FAX077-524-1732  
発行日/平成15年4月15日  
編集人/広報部会・山田 勲  
印刷/有限会社服部印刷所

### CONTENTS

巻頭エッセー	1
同窓会入会にあたって	1
平成15年度総会のお知らせ	1
ラグビー部全国大会	2, 3
「木津領宮」跡(?)が出土	3
周年記念同窓会報告	4, 5, 6
周年記念同窓会予告	6
会費納入のお願い	6
土曜日活用のプログラム	7
会計中間報告・総会提出議案	7
膳所高NEWS	8

# VOL.20

## 巻頭エッセー

## 校舎雑感



昭和27年卒 大津高同窓会前副会長  
川端 藤吉郎

先頃湖東の豊郷町で小学校校舎保存をめぐる住民投票が行われ、町長が失職すると言う出来事が大きな話題となりました。これはヴォーリスの名建築を残したいという住民の熱意と、この校舎で小学校時代を過ごした高齢者や女性の愛着がこのリコール

を成功させたのだと報じられています(共同通信の出口調査)。このように校舎は、常に私達のノスタルジーを掻き立たせてくれますが、特にそれが初めて上がった小学生や、人格形成期に過ぎた学業の場であつたりすれば、余計にその思いが強く顕われてくるのかも知れません。私にとって膳所高の旧校舎(膳中の校舎)は正にそう言った意味で忘れ得ぬ思いを抱かしてくれた校舎でした。太平洋戦争終戦の翌年私は膳中の門をくぐりましたが、当時の校舎は現在の膳所高の佇まいとは丁度逆で、今のグラウンドの所に校舎がありました。小さな校門を抜けると狭い前庭があり、桜の老木越しに直ぐに2階建の木造校舎が迫ってきました。窓ガラスも充分に曇らつていない古びた建物でしたが、ここは、軍国主義教育で凝り固まり、常に緊張を強いられていた少年にとつては自由で何か未来の明るさを予感させてくれる処でした。しかし6・3・3制の学制改革が大きな変動をもたらす事になります。3年生になる時には新制高校の併設中学校として大津市内の中学校や女学校が統合され、多くの仲間を迎えました。思いもかけぬ男女共学が実現、嬉し恥ずかしい教室を創り出してくれました。

この併設中学校を卒業し、自動的に大津高入学となりましたが、2年生までは旧県女の校舎に私達同級生だけが通いました。800人にも膨れ上がった同級生でした。が上級生も下級生もいない環境で2年間過ごした為か、今に至るも結構強い絆を感じています。でも校舎自体は女学校の建物で綺麗でしたが、何となくしっくり来ない感じを持つていたものでした。ですから3年生になって再び昔の校舎に戻れたことは大きな喜びでした。そして昭和27年にこの校舎から大津高第3回としての卒業を果たす事が出来たのです。

## 新入会員



## 我が母校

平成15年3月卒業 鎌田 勉

「あなたの母校はどこですか。」  
こう聞かれたとき、小学校でも中学校でもなく高校名、すなわち膳所高校と胸を張って答えられる大人になりたいと僕は思っています。そのためには、この膳所高校で学んだことを胸に刻み、それを活かして自分のこれからの人生を歩んでいく必要があると思つています。特にこの膳所高校で学んだことは本当にたくさんありました。その中でも自分で決めて行動する、もっと言えば人間の能動性をいう部分を鍛えられた感じがしています。そして、その鍛えられた

原因のひとつに僕は変更黒板を挙げたいです。あれは正しく自分の目で確かめるといふものです。もし、それを見誤つたり見るとを怠つたりした翌日にはとても悲惨な目に会つたりします。まさに自分のミスが自分にはね返つてくる見本です。このようなことから自分のことは自分で、という能動性が鍛えられたような気がします。さて、話を同窓会の方に戻すと、同窓会に入るといふことは膳所高校を卒業するという事です。これは何だか出会ひと別れの関係に似ています。別れは出会ひの始まりというように、膳所高校との別れは惜しいですが新たな出会ひを夢見て僕は膳所高校を巣立っていきます。

## 定例総会日の変更になりました

平成14年度の定例総会において会則の一部の変更が承認されました。改正された条文のみお知らせ致します。  
第14条で、定例総会は毎年5月の第3日曜日とし、会長が招集し開催する。



講師プロフィール  
1946年東京都生まれ。1969年に膳所高校、1973年に法政大学を卒業し、アサヒジャーナルとしてNHKに入局。37年間現役のアナウンサーとしてTBS、ラジオのニュース番組を担当。2009年退職、以後フリー。NHK時代、特に「大河ドラマ」おんな太閤記、「NHKスベシヤル」ラジオ文芸部「など、ナレーションや朗読に取り組み。現在は、NHKのテレビ・ラジオを中心にインタビュー、朗読、サレシヤを担当すると共に、東京・横浜のNHK文化センターで朗読やナレーションの講座の講師を務めている。また、10年前から「山田誠浩朗読の会」を主宰、各地でライブの朗読を楽しんでもらう会を開くとともに、若い人にも朗読の楽しさを知ってもらおうと、中学校・高校を訪ねて朗読を行っている。

公演者からのひとこと  
交通事故で一瞬にして妻子を亡くした中年男性と11歳の少年との、野球を通じての感動的な心の交流を楽しんでいただけたらと思います。

本年の総会は5月18日(日)。  
平成15年度  
総会のお知らせ  
膳所高等学校同窓会平成15年度定例総会を左記の要項の通り開催いたします。多数の皆様のご出席をお願い申し上げます。

平成15年度 定例総会  
日時 平成15年5月18日(日) 午前10時開会  
(午前9時30分受付開始)  
場所 大津プリンスホテル  
大津市におの浜417-7  
TEL 077-521-1111

議事  
・平成14年度会務報告  
・平成14年度会計報告並びに会計監査報告  
・役員改選  
・平成15年度事業計画並びに予算案その他

朗読公演 「十二番目の天使」から  
オグマンテール 坂本 貢 一 訳  
語り手 山田誠浩氏(膳所高74卒)  
フリーアナウンサー  
元NHKエフエフエフアナウンサー

懇親会  
(懇親会にご出席の方は、当日受付にて会費6千円を頂戴いたします。)

出席のお返事は同封の葉書でお願いします。欠席の方及び異動のない方はご返信不要です。

# 初勝利は来年へ！ ラグビー部 全国大会 善戦及ばず惜敗



## 2002年12月末の 全国大会を終えて

膳所高等学校ラグビー部監督  
上田 恭平

第82回全国高等学校ラグビーフットボール大会  
1回戦の四日市農芸戦には膳所高生をはじめOB、  
保護者等のたくさんの方の応援をいただきありがた  
うございました。初めての場所ながら、まるでホー  
ムで戦っているようでした。その応援のおかげで、  
このチームで一番のゲームが出来たと思います。  
また現地での応援だけでなく、日々サポートして  
いただいているおかげで出来たゲームだったと思  
います。選手・スタッフ一同、皆同じ気持ちです。

私が4年前にチームを任されてから、今日まで  
短いようで長い道のりでした。前年度前々年度優  
勝チームであり、創部から50年を超える歴史を持  
つチームを引き継ぐこととなりました。私自身  
もOBということもあり、与えられた責任は非常  
に大きいと思えました。

チームは、部員不足から創部以来初の合同チ  
ームとしてスタートを切りました。初めての監督業  
ということもあり、指導方法や基本的なことで迷  
うことも多くありました。しかし、そんな中で部  
長の小野田先生をはじめ顧問の武田先生、コー  
チの奥野先生、コーチの松下大輔君らのスタッフや  
膳所高校の先生方や県内チームの先輩達に支えら  
れて今日まで来ることが出来ました。また、たく  
さんのOBや少ない部員数でも嫌気をささず「花  
園」を夢見て秋まで残ってくれた高月や貝増や  
小川の代の姿も大きな支えとなりました。彼らの

## 膳所初勝利ならず 2度リード 守れず惜敗



## 4年前100歳今年まで

膳所の花園ラグビー部は、今年で創部100周年を  
迎える。100周年を記念して、今年度から、最後の  
大会である第82回全国大会に出場することになり  
ました。花園ラグビー部は、1902年に創部された  
歴史のあるラグビー部です。100周年を記念して、  
今年度から、最後の大会である第82回全国大会  
に出場することになりました。花園ラグビー部は、  
1902年に創部された歴史のあるラグビー部です。  
今年度から、最後の大会である第82回全国大会  
に出場することになりました。花園ラグビー部は、  
1902年に創部された歴史のあるラグビー部です。



夢であった「花園」  
で、ベストゲーム  
を観てもらえたこ  
とは彼らへの恩返  
しになったと思い  
ます。

今年の3年生は  
1年生の時からチ  
ームを支えてきた  
だけに、気づかない  
間に遅く、頼も  
しく成長していま  
した。終業式の日  
に行われた壮行会  
では、木下はキャ  
プテンとして飾ら  
ない言葉で素晴らしい挨拶をしてくれました。春には1トライ差で  
負けた強敵の八幡工業高校に、秋には勝利し優勝  
しただけでなく、誰もが強豪校「四日市農芸高校」  
の大勝を予想する中で、逆転を繰り返して後半15  
分までリードできたのは、彼らの成長の証だと思  
います。大舞台で持てる力を十分に発揮し、ベス  
トゲームができる彼らを誇りに思います。



また、今回は出場機会の無かった3年生にも改  
めてお礼を言いたいと思います。彼らの存在は、  
チームにも私にも大きなものとなりました。くさ  
らずにレギュラー入りを目指し努力する姿は、後  
輩に大きな財産となりました。精神的にも強くな  
った彼らも誇りに思います。今回はたまたま試合に  
は出られませんが、彼らは大事なものを手  
にしてくれたのではないかと思います。今年の3  
年生も本当に良い男達でした。

2003年1月からは入江をキャプテンとした  
新チームになります。新チームも今年のチームに  
劣らず能力の高い選手、真面目な選手が多いま  
す。自分への厳しさが加われば十分に期待できる  
チームになると思います。

そのためには普段の生活が重要だと考えます。  
ラグビーも同じで普段の練習から出来ないことは、  
試合でも出来ないものです。同じ人間がやる以上、  
これは当たり前なことだと思えます。また、物事  
を継続することも重要だと思えます。やらなければ  
いつまでたってもゼロのままですが、少しでも  
やり始めれば、それはどんどん蓄積されます。  
継続は習慣となり、生活や自分の一部になります。  
これは、ラグビーだけでなく勉強にも言えること  
です。加えて、それが出来る環境を作ることも重  
要だと考えます。これは個人の努力は当然のこと  
ですが、周囲の協力が無くてはつくりだせないもの  
です。普段から周囲の人達に気持ちよく協力しても  
らえる行動ができること、そのことに対する感謝  
を忘れないことが大切だと思います。と偉そうな

## 全国高校ラグビー大会 出場によせて

田中 恵次  
昭和28年卒

ことを言いましたが、まずは私自身から行動をお  
こしたいと思えます。  
新チームは、私も含め「出来ることだけをする」  
人間ではなく、「目標に向かって努力を継続する」  
人間をつくるチームを目指したいと思えます。彼  
らならきっと今年の経験をいかして良いチームを  
つくってくれることでしょう。私は期待していま  
す。

最後になりましたが、生徒を支えて下さった保  
護者、膳所高校の先生方、OB、家族や応援して  
くださった皆様にお礼を申し上げます。様々なこ  
とでサポートし、時には目をツクリ、応援して下  
さったおかげでここまで生徒達も私も成長でき  
たと思えます。生徒達も私も様々な人達のサポート  
を受けていること、恵まれた環境にいたることの幸  
せを改めて実感しています。しかし、これに甘え  
ることなく感謝の念を忘れずに、これからも日々  
努力していきたく思います。今後とも変わらぬ  
応援をよろしくお願いします。

第82回全国高校ラグビー大会に膳所高校ラグビー  
部が出場し、三重県代表の四日市農芸高校と対戦、  
花園に部旗ひらめき、応援の声響く中、ラガー達  
の善戦に感激したものです。今回の出場によ  
て寄稿を依頼され、諸先輩に借越年ら所見を述べ  
ることとなりました。膳所高校ラグビー部が元來  
昭和23年に、故川瀬先生の快諾により現大津高校  
北棟にあったグラウンドで、先輩達が手製のジャ  
ージ・半パン・裸足かズック靴で練習を始められて  
以来、早や50有  
余年が過ぎ、県  
高校ラグビー界  
では最も歴史も  
古く、それだけ  
に一時廃部の危  
機や、成果の上  
がらぬ時期もあ  
りましたが、近  
年では殆ど毎年  
近畿大会、県内  
の決勝戦に出場  
し、膳所高校ラ  
グビーここにあり  
と後輩諸君が  
雄姿を見せてく  
れています。今  
日の発展には、



その後指導いただいた高田先生・北居先生等の旧顧問、現在の小野田・上田先生等や、ご支援いただいた保護者、学校内の先生等にOBとして深く感謝しております。近頃高校も学習、スポーツ共自らを鍛える意志の強い生徒が減少する中で、膳所高校は従来の文武両道の教育方針のもと、ラグビー部も入部生が増え、部員達は花園出場を目標に、伝統の自主性を生かした練習を、熱心な先生のご指導を糧に、限られた時間で集中して行っていると感じ、心強く頼もしく思っています。より高い目標に向け、個人、チームブレイン共ハードな練習をエンジョイし健闘されんことを膳所高校の益々の発展を祈念いたしております。

### 花園への道標

昭和62年

## 初の花園へ

この年は、冬・春と連続して八幡工を破って優勝する。いったん受験勉強に歩みだした3年生であったが、夏休みに入って一人二人とグラウンドに戻り、最終的には12人の仲間が顔をそろえる。信州の菅平合宿をはじめ経験したのもこの年である。

11月8日、皇子山で決勝をむかえる。前半風下に陣取って、初めこそ攻めこむが、後はずっと自陣で戦う。必死の思いでふんばり何とか無失点に押さえる。後半膠着状態が続くも、八幡工のレイトチャージによる22メートル右中間のペナルティゴールが16分に決まる。(3対0)その後、八幡工が反撃して最後の10分間は常に膳所ゴール前で試合を進めたが、捨て身のタックル、タックルでゴールを割らせず、ついにノーサイド。創部39年目で初めてつかんだ花園出場権だ。春まで主将を務めた住田は「ぼくらは浪人するかもしれないが、それ以上のものを得た。続けていて本当に良かった。」と12人の声を代弁した。また、胴上げに舞った北居先生の口からは「夢のようだ。」との叫びが何度あふれ出た。17年間のご苦労とこの時の感激は、はかり知れないものがある。

12月28日、500名を超える応援のもとで、花園第1グラウンドで若狭学園(茨城)と対戦する。前半23分先制を許すも、その1分後、左22メートルのラックよりS日青木・S日森下とまわし、森下がパントキック、それを右WTB東谷が拾い、右CTBの元持へつなぎ、右隅ヘトライ。4対4の同点に追いつく。前半はまったくの互角。後半1分トライされリードされるものの、白熱の試合は続行。大応援団を熱狂させる。いつ追いつくかと皆が期待するものの、どうしても追いつけず逆に20分、トライされそのままノーサイド。健闘空しく4対14で涙を飲む。住田は「僕は花園へ出

ることで満足したが、今回は花園でぜひ勝ってほしい。」という言葉の後輩に託して、新チームにバトンタッチする。

平成9年

## 二度目の出場

### そして翌年も...

この年の3年生はもとも7人と少なかつたが、秋まで残ったのは4名。決定力のある澤田主将・中島と伸びがかりの2年生で、秋の決勝を迎える。

11月16日、前半15分、八幡工がPKから速攻をしかけ、右隅にトライし先制する。直後の18分に膳所も負けじとPKから素早い仕掛けで、FB澤田が抜けてWTB中島が快足をとばしトライ。同点で折り返す。後半10分、PGを決めて、引き離しにかかると、15分にトライされ、ゴールもきまつて8対12と逆転される。20分にPGを決めて、1点差まで追いつき、26分、自陣ラインアウトより右へ展開し、再び澤田・中島とつないで右隅にトライ。非常にむつかしいゴールも決まり、18対12と再逆転する。ロスタイムに入り、八幡工怒りの攻めでゴール真下ヘトライ。もはやこれまでかと思われたが、楢間球が膳所に見方してくれたのか、正面のゴールがそれてノーサイド。(18対17)希望が丘球場に、応援団がなだれこむというハプニングもあったが、二度目の花園への喜びに酔いしれる。初出場のあとバトンを受け、10年目にしてやっと花園を手に入れた高田先生の喜びとご苦労は言い尽くせないであろう。

10年前に果たせなかつた一勝をという思いであったが、大型FWの岡谷工(長野)に試合をさせてもらえず、0対73の大敗を喫する。応援いただいたOB諸氏や膳所高大応援団深々と頭を下げて花園をあとにする。

翌年、膳所高校創立100周年の年でありラグビー部創部50周年の年でもある。11月15日、花園をかけて宿敵八幡工と対戦する。前半0対5で折り返すも、後半5分キックしたボールを中島快足を飛ばし右隅にトライ。同点になってからは、八幡工の猛攻が続き、捨て身のタックルで何度もピンチを防ぐ、しかし、26分中央にトライされ、ゴールも決まり、突きはなされる。「勝負ありか」と思った矢先、ロスタイム八幡工ゴール前へ迫り、FWの連続攻撃の末、執念のトライをあげる。難しいゴールも決まり、そこでノーサイド。(12対12)両校優勝ではあつたが、全国大会出場権はルールで抽選。2年連続3度目の花園出場の夢は断たれてしまう。3年間、全身全霊を傾け死にもくぐるいで戦ってきた、3年生にはあまりにも無情な決着であつた。

## トピックス

# 「あわつとんぐう」 「禾津頓宮」跡(?)が出土・大きな反響が!!

## 遺跡を題材に番組制作

膳所高校放送班

膳所高校での遺跡発掘、この大事件は歴史愛好家などの一般の人だけでなく、膳所高校内部にも多大な影響を与えました。僕も予想しませんでした。今こそ遺跡熱は大分冷めましたが、工事は今だに続いています。そして、校舎新築は大幅延期。この現実について遺跡説明会の時に取材をした松本は次のように語ります。

「1年生は新校舎に入れなくなって、残念に思っている部分も多かったが、膳所高校の卒業生は『思い出のある校舎なので、できれば壊さないでほしい。遺跡の発見によってとどろき壊れるのはうれしい。』と言っていて、このような考えもあるのだと初めて知った。」と、考えることは人それぞれですね。

また、遺跡を題材にして番組も作りました。その活動に一番力を尽くした放送班班長今西は次のように語ります。

「最初から最後まで思いつきで進めてしまい、作品より後にシナリオが出来るといって情けない結果となつてしまつた。しかし、これまでと違う形の番組を作れたので次につなげることにしよう」と。僕もこの作品に現場アナの立場として出演しました。途中でインタビューの質問を考え直すことになつてしまい、大変だったことを覚えていいます。新しい方式をとるといって、難しさを彼の言葉から身にしみました。

## 聖武天皇の頓宮跡

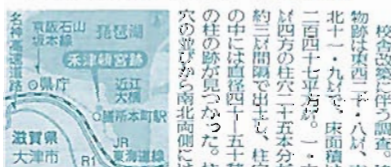
遺跡発掘によって、歴史の重要物に触れる機会を得ることができたのは高校生として、新しいことを経験できてよかったと思えます。番組でアナウンスをした山口は、「遺跡に

飯沼教授は百、粟立膳所(天津市膳所)のグラウンド内で聖武天皇(701-756)が740年の行幸で滞在した「禾津頓宮」跡と見られる大型遺跡(大津市の膳所高校グラウンドで、本社ヘリから)一白線が柱穴跡

【読売新聞 8月3日朝刊】



聖武天皇が行幸の際に滞在した「禾津頓宮」とみられる大型遺跡(大津市の膳所高校グラウンドで、本社ヘリから)一白線が柱穴跡



## 大津 大型建物跡が出土

膳所高校放送班は、大津市の膳所高校グラウンドで、聖武天皇(701-756)が740年の行幸で滞在した「禾津頓宮」跡と見られる大型遺跡(大津市の膳所高校グラウンドで、本社ヘリから)一白線が柱穴跡



雨天にもかかわらず1,200人を越える人が現地説明会に参加(8月10日)

ついで、さらに沢山のことがわかつたので、番組において自分の為にも作つてよかつたです。」と言いました。こちらもよい経験をしたみたいですね。しばらくは遺跡と共に生活していくけれど、これから先も見守つていこうと思ひます。(2年 玉井 啓太)

# 周年記念同窓会

## 10周年記念同窓会

(膳所高41回・平成5年卒業)

さる1月3日、雪の降る中、大津プリンスホテルにて、膳所高校第41回卒業生(平成5年卒)の「卒業10周年記念同窓会」を盛大に開催しました。当日、恩師4名と卒業生163名が集いました。

坂口偉作先生のご発声の後、歓談に入りましたが、卒業してから10年、久々に会う顔ぶれに懐かしさを感じ、ともに学びあった仲間との再会に、笑顔あふれる会場となりました。それぞれの10年後の道を、お互いに話をしておりましたが、一向につきませんでした。途中、アメリカ横断ウルトラクイズの本物のセットによる膳所高校に関するクイズはさみ、あつという間の楽しい同窓会のひと時は過ぎてしまいました。最後に、辻雅代先生、井上嘉彦先生、坂口偉作先生、藤井敏先生からそれぞれ挨拶を頂戴し、次回の再会を約束し、同窓会は成功裡に終わりました。幹事一同、多くの皆様にご参集を頂いたことを、御礼申し上げるとともに、同窓会事務局の暖かい協力を頂戴し、滞りなく、同窓会を開催できましたことを感謝しております。

(成田 政隆)



## 30周年記念同窓会

(膳所高21回・昭和48年卒業)

新年の1月4日、ちょうど30年前の3月に母校を巣立った私たちは、大津プリンスホテルで同窓会を開催いたしました。180名という多くの同

級生が集い、松山義夫教頭先生(当時)をはじめ7名の恩師の方々のご出席を賜り、盛大かつ賑々しく挙行することができました。

膳所石鹿太鼓の皆さんによる勇壮な祝賀演奏に始まり、開会宣言、黙祷、山本勝義実行委員長の挨拶と続きました。松山義夫先生には丁寧なる御祝辞をいただき、岡田節夫先生には温かい励ましのお言葉もいただきました。乾杯の御発声を頂戴し、歓談とあいなりま

した。歓談は、話に花が咲くとはこのことであつたかと思われ、実に和やかに進行しました。三春の苦楽をともにした仲間なればこそ、久しぶりの再会であつても互いの肩をたたきあつてすぐに談笑が始まります。

あの頃のことを思い出すと、キーンと疼くような胸の痛みを今も鮮やかに感じます。まるで昨日のこのように。もう子どもが大学生や高校生になる年齢ではあるのですが、膳所高校で過ごした月日はかけがえのないものであつたと、確信を持って言えるような気がしています。当時は、迷い悩むことの多かった憂いある白哲の顔にも、それ相應の誠が刻まれ、自信にあふれていた紅顔の友にも白いものが混じるようになっていきました。その30年の歳月をあらためていとおしく思わせてくれたのが、この同窓会でもありました。

労を執つてくださった幹事の皆様、あらためて御礼を申し上げます。また、出席いただいたお一人お一人の方々にも本当に楽しい時間をありがとうございましたと心より感謝申し上げます。

またの同窓会に元気にお会いできるのを楽しみにしております。

(柳澤 誠二)



## 30周年記念同窓会

(膳所高20回・昭和47年卒業)

新年度が始まり、まだ、慌しさが残っている4月14日、膳所高校第20回卒業生の同窓会を、大津プリンスホテルにて開催しました。昭和47年に膳所高校を卒業して以来、初めて開く同窓会が30周年記念同窓会となりました。

同窓会には、恩師8名、同窓生102名の出席を得ました。30年ぶりの再会が、どのようなものなのか予想がつかみませんが、開会を待つロビーでは、受付を済ませた出席者の間で、既に歓声があがっていました。

恩師の先生方ひとりずつからお言葉を戴いた後、堀賢英先生の乾杯のご発声により、開宴となりました。瞬く間に、あちこちに旧交を暖める輪ができましたが、恩師の先生方を取り巻く輪が、いちばん大きな輪となりました。

楽しい時間が過ぎるのは早く、10年後に開催予定の40周年記念同窓会の幹事を決め、応援団OBの指揮の下、校歌を斉唱し、終宴しました。

恩師の先生方に花束を贈呈した後、出席者は、記念写真と同窓生の現況報告を兼ねたメッセージ集を手にとり、会場を後にしました。会場の折角の料理に、ほとんど手がつけられていないことが、再会がいかに楽しいものであつたのかを物語っています。

最後に、会費の残金は、幹事総意により、同窓会に寄付したことを、この場を借りて、出席者の皆様に報告いたします。

(中川 淳)



## 40周年記念同窓会

(膳所高10回・昭和37年卒業)

平成14年11月23日(土)13:00より膳所高第10回卒業生(昭和37年卒)の40周年の集いが浜大津琵琶湖

ホテル瑠璃の間で開催され、5名の恩師をお迎えし、同窓生118名の出席で盛大に開催されました。開宴前に集合写真を写場で撮影し、物故者に黙祷、太田君の恩会の挨拶の後、岡田先生よりお言葉をいただき、乾杯により開宴となりました。湖上で開催された35周年が、この間のように思われませんが、同窓会には初めて出席した人もいて、あつと言う間に時が流れ、16時のお開きとなりました。

二次会は、2階のロースの間へ移動し、大多数の出席で、カラオケあり、ダンスありと大変盛り上がりしました。50代最後の同窓会とあって、自分の体のことや孫のこと、又退職のことなど共通の話題がとび交い、名残りつきぬまま二次会も終わりました。最後になりましたが、今度の実行に当り、小林辰也君にはすべてお世話をいただき、ほんとうにありがとうございました。

(西井 勝好)



## 45周年記念同窓会

(膳所高5回・昭和32年卒業)

第二の人生に生きがいを感じて

2年余振りに「膳所会」学年同窓会が平成15年

1月5日(土)正午より琵琶湖ホテル「瑠璃の間」にて開催されました。当日岡田節夫先生・松山義夫先生・前野哲郎先生・加藤(中村)敬子先生・谷元峰男先生の5名の恩師のご臨席を賜わり72名の同窓生の出席で盛況でした。

岡田先生の乾杯のご発声で食事が始まり、司会の中村華弘氏にお願ひし、恩師の先生方のおスピーチと各テーブル代表を始め



有志の方々の近況報告が有り、時間の経つのが早く、最後に「遺囑歌」と「琵琶湖周航の歌」を全員で大合唱し、なごりつきませんが再会を約してお開きとなりました。

別れ難い人々は「パー桃源」に連れ立って移動し、36名が予約の2時間30分を過ぎてても話は尽きませんでした。

膳伍会は関西膳伍会(代表 中村幸弘氏)・ゴルフの会(代表 藤原広治氏)・膳伍歩夢会(代表 榎崎順章氏)・関東膳伍会(代表 入江 直氏・森口順子氏)の活発な活動がありますのでぜひご参加下さい。

### 膳伍歩夢会(昭和32年卒)の活動

平成14年の年の瀬も押し迫った12月23日の快晴の下に男性7名、女性5名の合計12名が志賀駅に集合し比良山系の天狗杉・打見山頂上を目指して歩み始め、13時30分に同期の琵琶湖パレイ小川社長の出迎えを受け全員無事アルプス山荘へ到着した。

昭和32年卒業生による膳伍歩夢会は、高槻のボンボン山へ2001年1月に7名の有志で挑戦したことが始まりでした。その後、同期女性の参加も得て太神山へ登り、また、40周年振りの母校見学後、湖岸沿いになぎさ公園までのウォーキング、そして秋には西穂高への登頂と続き、昨年は三上山・賤ヶ岳・山科・大文字山・安土・近江八幡の草笛ロードをサイクリング、日本一低い天保山舞洲で大阪環境事業局の工場見学などこれまでに12回の登山や市内ウォーキングを楽しんできました。この他、八木雅次さんにお願いでNHK大阪放送局の新館見学をし、後輩の野村アサウナさんと懇談したり、小西英太郎さんのマンション屋上から大文字の送り火を觀賞するなどの企画を交え、健康維持と懇親を目的として活動してきました。今年も高千穂韓国岳を初め幾つかの山や歴史を尋ねた散策等も検討していますが、昨年で膳伍歩夢会の登録人数も約40名となりました。足腰の弱りを感じている人や野山の花の觀賞を期待される方などの参加を大いに歓迎します。

連絡先：榎崎 順章 072-688-3187 (中村 幸弘)

### 〈ふなの会〉50周年記念同窓会

(大高3回・昭和27年卒業)

膳所高のグラウンドから聖武帝の永津頼宮跡と推測される遺跡が発掘され、ビッグニュースとして全国に報道されました。古代のロマンが私達の学び舎の足元に存在したとは思いがけないことでありましたが、全国の同窓生にとってはより絆を

固める天寿の賜だったと思います。

私達大津高第3回昭和27年卒業生は、戦後の学校統合で1学年16クラス約800人の大世帯でした。それでも卒業以来、各地で各様の同窓会が盛んに行われてきました。10年程前から学年統合(全体)の同窓会を卒業年に因んで「ふなの会」と名付け、原則4年毎に開催することになりました。

昨年は卒業50周年の記念すべき年でしたので、早くから幹事団を編成し分担を定め、様々な記念行事を実施することにしました。

まず、11月7日(土)に記念パーティーを琵琶湖ホテルで開催することを決め、その日をゴールとして次の諸行事が盛大に行われました。

- ①泊旅行 ②ゴルフ大会 ③グラウンドゴルフ大会 ④日帰りハイキング

特筆すべきはパーティーを含む全行事にカメラ班が同行取材し、これを一本のビデオにとりまとめパーティー出席者か有料の予約をとりつけて配布したことであります。

記念パーティーは230名の参加者を得て、120名の物故者への黙祷にはじまり、ビデオの試写などもあつて和氣満々のうちにあつたという間に時間が過ぎてしまいました。

卒業60周年までは、元気に長生きすることを目指し、次回の再会を約した次第です。(藤井 賢三)



曾爾高原にて(日帰りハイキング)

### 膳中三七会(膳中37回・昭和14年卒業)

爽やかな早月晴れに恵まれた5月25日我等三七会のクラスメイト24名が琵琶湖ホテルに集う。総会に先立ち浜大津港よりミシガンに乗船、懐かしい琵琶湖を周遊。すっかり変貌した大津の家並み整備された湖岸には高層建物が並び「新屋ケ関」は何処であったのか、しかとは判らない。湖岸を走っていた京阪電車石坂線の姿は全く影をひそめて了った。目を東に転ずると矢橋方面は新たに出来た帰帆島によって曾ての面影はない。60数年前にタイムスリップし折しも行われていた競艇のモーターボートの響きを心地よく耳にしながらい往時を回顧しつ、湖上の周遊を楽しんだのである。船上ではアメリカ人のジャズショーが行われていた。我々は「琵琶湖周航の歌」か「琵琶湖哀歌」のメ

ロディを期待していたがその期待は外れて了った。之も時の流れか老人の愚痴なのか、約一時間半の周航を終り、席をホテル長等の間に移し関東から出席して呉れた級友を交え会話がはずむ。昨年の会合から一ヶ年たつたぬ内に5人の級友がこの世を去り、その悲しみも一人にて心からその冥福を祈つたのである。併し反面現在健在である我々は物故者の分まで頑張るぞと云う気持ちで沸々と湧き、その心情は誠に複雑なものであった。目標は85歳迄続けようという約し最後は校歌「春駒蕩の琵琶の湖」を熱唱し、且我々の恩師高山幸生先生が作詞された「再会」の詩を心をこめて唱い。今回出席出来なかつた級友へのメッセージとしたのである。最後になったが、このクラス会の為の心のこもった同窓会からの祝金に対し紙上を借りて厚く御礼申し上げます。(清水 仙太郎)

### 三九会(膳中39回・昭和16年卒業)

迷路のような「よし」の群生地を日本一遅い手こぎの舟で、きしむ櫂の音、水の音を耳にしつ、静寂の水郷を進む。舟が進んでいくと、「よし」の陰からから野鳥がかわいいう声で迎えてくれ、又舟端すぐ近くでカイツブリが逆立ちして潜る。今日は水郷めぐりに相応しく抜けるような日本晴れである。

日頃騒々しくあわただしい時を過ごす者にとって心の洗濯であるか。ホッとする思いである。

1時間20分の舟旅を終えホテルに戻った。今日の出席は22名(目片康一君は舟に乗らず)、近江八幡市のホテルニューオウミで甲賀郡が当番をし、昨年10月17日に開催したが卒業



元膳中39回同窓会(膳中39回)

61年目、膳中39回の卒業である。閉会の挨拶、事務報告のあと校歌を合唱。

卒業生は 城古れど 由緒たふとし「導義」堂……

若き中学生時代を思い出し感無量である。健康で再会による喜びを感じ、当地出身の中村純二君の音頭で乾杯し、懇親会が始まった。

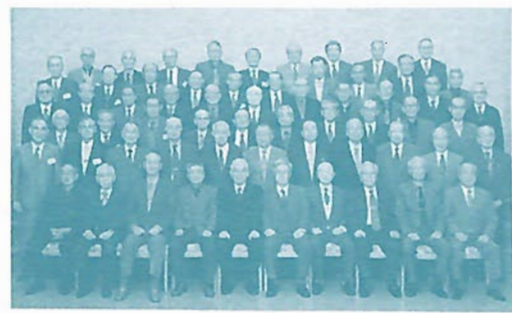
失敗談や校庭での乾布摩擦、日の丸弁当の立食、果は先生方の棚卸・オファタリンの校長・寺村のカツバ・上村のネコ・教練のバクさん等々尽きぬ懐旧談に花が咲き、来年の再会を約して散会した。さようなら、みんな元気で再会しよう。

枯葉の 日に日に折れて 流れけり この一年間に6名の方が旅立たれた。(武田 學)

### 膳中第四三回(4卒・昭和20年卒業)

いくその星は移るとも

平成14年11月7日、第17回目の同級会をびわこホテルで開催し、67名が出席され旧交を暖めることができた。昭和16年4月の入学時に29名、卒業後半世紀を過ぎた現在150名となった。



今回の同級会では、入学当時の「昭和16年度通学区域別生徒名簿」を、希しくも級友の高土禮二郎君が保管されていたところからこれをコピーし、当日の記念品として参加者に配布した。名簿には各通学区(図あり)別の2年生以上の先輩諸兄全員の氏名も記載されているところから、それを見た途端に入学時にアイムスリップ、当時の思い出話に花が咲いた。

懇親会では、大津男声合唱団の主力メンバーである級友5名(西川隆一、三木 丹、三浦徳之助、山五緒次、藤井 明の諸君)による合唱や上田和夫君のシャンソン独唱に暫し聞き入り、欲張りはせず、会場は終始和やかな雰囲気包まれた。最後には琵琶湖哀歌と校歌「草むす城」の大合唱をフィナーレに閉会した。

次回第18回同級会では、近江八幡市での開催が予定されており、お互い健康に留意して、元気で出席することを誓い合った。

(泉 啓)

**四六会** (膳所高・昭和23年卒業)

「年男のつどい」

梅雨期の最中ながら運良く快晴に恵まれた昨年6月15日大津駅隣接の「大津シャングリアホテル」に62名の元氣な熟年男が顔を揃えた。メンバーの多くが昭和5年の午年生まれに因み行われた「年男の集い」で旧友と大いに楽しみ、騒ぐために。

恒例の物故者追悼を級友の天台宗大僧上大角光徹師によりおごそかに挙行。田中健一君の挨拶、中井善作君の発声による乾杯のあと、木下勝弘君の謡曲「竹生島」の一節を皮切りに、美しい琵琶湖、大津の町並みを眼下に眺めながら会食。記念品として大角君より寄贈の直筆色紙を全員頂戴し感謝。膳中校歌「草生す城」の合唱を最後にアツという間に3時間がすぎ、次回世話役を塚田坂本方面在住者にお願ひすることが決定し、再会を約し散会した。

体調をくずし今回参加出来なかった方々の早期ご快癒を、世話人一同心よりお祈りします。

(西川 右門)



**真珠会** (昭和24年卒業・旧大津)

第13回真珠会を5月31日名古屋で開催致しました。例年の通り松山先生の御出席を仰ぎ、会員9名(20パーセント)が集まりました。予定では会に先がけて徳川美術館見学と御案内したのですが、たまたま名古屋美術館でモネ展が開催されて居りました為、急遽予定を変更してモネの睡蓮画を観賞



**バレーボール部OB・OG会発足!**

第一回総会に140名が参集



平成13年11月およそ一年かけてOB会メンバー1625名の名簿が作成、総会が平成15年2月22日琵琶湖ホテルにて開催された。北は札幌、南は広島から、また昭和22年卒から平成6年まで(47年間)のOBが140名集い、先輩・同輩・後輩の親交を深め、次の総会を約束して、盛会のうちに終わりました。

(村田 毅)

**膳所高校バレーボール部OB会**

平成十五年二月二十二日 十二時  
びわこホテル 瑞穂の間

する事になりました。遥ばると海を越えて運ばれて来た睡蓮画30余点が時代毎に展示されて居り、モネの心の移ろいが伝わって来て大変感慨深く観賞する事が出来ました。クラス会は新装2年目のマリオット・アソシアホテルの和食「華雲」で行い、切炬燵のテーブルでリラックスしておしゃべりに花を咲かせ賑やかな一時を過ごしました。松山先生から尾張徳川のとても楽しく有意義なお話を伺い、学生時代の授業を思い出して居りました。食後ホテルタワーズより名古屋の街を一望して頂く事も今日の大事な日程でしたのに、生憎の曇天で名古屋は霧の中、これも好い思い出となれば幸いです。

(金原 京子)

**周年記念同窓会 予告**

■25周年記念同窓会 (膳所高26回・昭和53年卒業)

とき 平成15年8月9日(出) 17:00

会場 琵琶湖ホテル

連絡先 岡澤(岩崎) 則子 077152412595

■40周年記念同窓会 (膳所高11回・昭和38年卒業)

日時 平成15年11月2日(日) 16:00(予定)

会場 ロイヤルオークホテル

事務局 北井 征暁 077152511248

■40周年記念同窓会 (膳所高12回・昭和39年卒業)

ちよつと気が早い気もしますが、来年(平成16年)8月13日に開催します。

実行委員長 河原林 晋、事務局長 服部 章。

詳細は次号JUNGIDOで。

■50周年記念同窓会 (大津東高1回・昭和28年卒業)

日時 平成15年11月29日(土)

会場 琵琶湖ホテル

実行委員一同

■55周年記念同窓会 (四六会)

昭和23年膳所中卒業  
昭和24年膳所高卒業

詳細は7月下旬にご案内致します。

大勢のご参加をお待ちします。

中井 善作・細川源太郎

■真珠会 (同級会)

昭和24年卒業 (旧大津)

日時 平成15年6月3日(火) 11時30分

会場 あみだ 大津市瀬田3-39-11

幹事 岡野 友子、井上かず江、目片美智子

会費納入ありがとうございました。

**同窓会会費納入状況**

皆様から納入していただきました平成14年度同窓会会費は、平成15年2月28日現在、**総額 6,155,863円** となっています。

平成14年度から年会費を2千円に、5年会費を1万円に減額変更させていただいております。

前払していただいている方については、当年度分を振替充当して、上記金額に集計させていただきます。会員の皆様のご理解に感謝しますと共に、ますますのご協力をお願いいたします。

今回、平成15年度会費として振替用紙を同封いたしておきますので、ご納入のほどよろしくお願いいたします。

(財務部会)

**パソコン寄贈 ありがとうございました**

平成14年4月14日に開催された膳所高20回(昭和47年卒)卒業30周年記念同窓会(代表幹事 中川淳氏)の参加者一同様よりパソコン1台を寄贈いただきました。大切に使用させていただきます。

滋賀県立膳所高等学校同窓会

**年会費納入のお願い**

平成15年度会費を同封の振替用紙にてご納入いただきますようお願いいたします。

ご理解とご協力を  
よろしく願ひいたします。

会費は年額2,000円となっておりますが、5年(10,000円)、まとめてご納入いただければ幸いです。

〔納入機関〕 郵便局 01010-3-30378  
(振替用紙は共通です。) 銀行 滋賀銀行 本店 普 913381  
びわこ銀行 本店 普 335940

いずれも名義は、滋賀県立膳所高等学校同窓会  
会長 宇野 勝 です。



土曜日を活用して、膳所高校独自のプログラム

「石鹿セミナー」「Zプログラム」開かれる!!

平成14年4月から学校週5日制が完全実施されることになり、授業時間が減少し、それがそのまま生徒の学習時間減や学習意欲の低下につながる懸念された。そこで、生徒に土曜日の有効な活用を促すため2つの企画を立ち上げた。

1つは、土曜日の午前中、教室を「自習室」として生徒に開放し、自学自習の習慣を付けることを主な目的とした企画で「石鹿セミナー」と名付けた。以前、本校は休日でも校舎は開放されていて、3年生を中心にたくさんの方が自由に教室で勉強していたが、本年度から校舎が機械警備となり土曜・休日には校舎に鍵をかけて、部活動以外の使用ができなくなった。そこで管理者がつき、日時を限って教室の使用を許可することになった。さらに、単なる自習室にとどめず、石鹿セミナーに本校卒業生に来てもらい、生徒の質問に答えてもらう「サポーターテイチャー」という役割を設けた。現在大学1、2年生12人が登録し、毎回3人から6人に来てもらっている。本年は「石鹿セミナー」を年間12回開くことにし、200人強の生徒が参加申し込みをし、授

業の予習や復習、受験勉強に取り組んでいる。「サポーターテイチャー」は大変好評で、定期考査直前は質問をするのに列を作った待たなければならぬことも珍しくない状況である。

もう1つの企画は、教師が普段の授業では取り組むことのできないことを土曜日にやろうという講座で「Zプログラム」と呼んでいる。本年度は21種類の講座が開講された。その内容はじつに様々で「英語マーク試験練習会」「数学入試問題研究」など大学入試に直結するものもあるが、「世界のアニメ鑑賞」といった趣味的なものを生徒とともに楽しもうという企画や「世界の道草」「高校数学+α」「考える力を伸ばす講座」「現代科学研究会」など授業では扱えないことを時間をかけて深く追求しようという講座もある。本年度は最初ということで参加者の少ない講座もあったが参加した生徒の感想には「楽しかった」とも「他の人にも参加を勧めたい」という声もあり、来年度以降一層の充実を計りたいと考えている。(教務課)

会員名簿 申し込み切り迫る!!

名簿が今年5月に発行いたします。同窓会員3万3千名を超え、住所や正確な情報交流をお伝えする唯一の名簿です。ぜひ1冊お持ち下さって先輩・同窓生・後輩の交流をして頂きたいと思っております。まだ申し込み出来てない方はすぐに同窓会事務局へ申し出て下さい。

同窓会公式ホームページの開設

平成14年度の総会において同窓会公式ホームページの開設の要望があり、役員会に一任されました。準備をすすめて来まして平成15年2月15日の役員会で審議の結果、決定されました。経費的に専任者を置くことができませんの

で当方からの情報提供のみとさせていただきます。平成15年4月30日開設の予定。アドレス http://www.dosokai.ne.jp/zezakoukou ご利用いただき同窓生の懇親に役立てられたい幸いです。

「永津頓宮」遺構発見 校舎改築遅れる

昨年8月校舎改築の埋蔵文化財調査工事に「永津頓宮」跡とみられる宮殿級の遺構と「虎口」構造の防御施設が出土しました。そのため基本設計の変更が必要となりました。そのため本工事着工が大幅に遅れることとなりました。工期は判明次第、同窓会ホームページや、次号JUN G I D Oでお知らせします。

平成14年度同窓会会計中間報告・平成15年度同窓会総会提出議案

平成14年度 同窓会会計中間報告 (H14.4.1~H15.2.28)

一般会計 (収入の部)

Table with 4 columns: 項目, 金額, H14年度予算, 備考. Rows include 前年度繰越金, 平成14年度会費, 前受会費, 同窓会入会金, 雑収入, 合計.

(支出の部)

Table with 4 columns: 項目, 金額, H14年度予算, 備考. Rows include 総会費, 会議費, 交際費, 通信費, 光熱費, 旅費交通費, 支払手数料, 雑給与, コンピューター関係費, 事務用品費, 備品・消耗品費, 広報発行費, 広報発送費, テレカ作成費, 周年同窓会お祝い金, 学校助成金, 慶弔費, 班活動奨励金, 広報部部会費, 組織部部会費, 事業部部会費, 財務部部会費, 総務部部会費, 予備費, 合計.

差引現在残高 7,414,474 (=16,003,186-8,588,712)

特別会計 (収入の部)

Table with 3 columns: 項目, 金額, 備考. Rows include 前年度繰越金, 利息, 合計.

(支出の部) なし

差引現在残高 523,836

会費会計 (収入の部)

Table with 4 columns: 項目, 金額, 備考. Rows include 前受会費繰越金, 平成14年度会費, 平成14年度端数会費, 平成14年度前受会費, 合計.

(支出の部)

Table with 4 columns: 項目, 金額, 備考. Rows include 平成14年度会費, 平成14年度端数会費, 前受会費平成14年度分, 合計.

差引現在残高 12,890,000 (=19,045,863-6,155,863)

一般会計現在残高 会費会計現在残高 7,414,474 + 12,890,000 = 20,304,474

名簿会計 (収入の部)

Table with 4 columns: 項目, 金額, 備考. Rows include 前年度繰越金, 名簿売上金, 利息, 合計.

(支出の部) なし

差引現在残高 8,387,957

平成15年度 事業計画案 (概要)

会員相互の親睦と教養の向上、母校に対する支援・協力の諸事業を行います。

- 総務部会 定例総会・理事会の開催、役員会には必要に応じて開催します。母校との連絡協議を積極的に推進し、又、各部会への協力・支援を行います。
○財務部会 昨年度から年会費が2,000円に改訂されました。会費収入が減少しないよう納入の促進、財政面の充実に努めます。
○事業部会 学校後援会活動・文化班・体育班への奨励に努めます。総会の開催、周年同窓会への協力、ゴルフ大会等交流会の開催を通じて、同窓会活動の活性化に努めます。

平成15年度 予算 (案)

一般会計 (収入の部)

Table with 4 columns: 項目, H15年度予算案, H14年度予算, 備考. Rows include 前年度繰越金, 平成15年度会費, 前受会費, 同窓会入会金, 雑収入, 合計.

(支出の部)

Table with 4 columns: 項目, H15年度予算案, H14年度予算, 備考. Rows include 総会費, 会議費, 交際費, 通信費, 光熱費, 旅費交通費, 支払手数料, 雑給与, コンピューター関係費, 事務用品費, 備品・消耗品費, 広報発行費, 広報発送費, ホームページ運用費, テレカ作成費, 周年同窓会お祝い金, 学校助成金, 慶弔費, 班活動奨励金, 各部会費, 予備費, 合計.

- 広報部会 年1回の発行となった同窓会報「JUN G I D O」を母校と同窓の校友を結ぶ絆として、また同窓の皆様方の情報交換の場として活用していただき、皆様に愛され、親しまれる紙面作りに努力いたします。
○組織部会 地域の組織、職域の組織の充実、各学年の同窓会活動への協力を図ります。又、15年5月に名簿発行予定です。皆様のご協力をお願いいたします。

膳所高 NEWS

同窓会入会式開催

2月28日に、同窓会入会式が行われ、男子248名、女子186名、計434名の新しい同窓会を迎えた。宇野会長より、歓迎と激励の言葉が贈られた。

「それぞれの立場、持ち場ではなくてはならない人になるように」と、新会員にユーマアを交えて熱く語りかけられた。

新会員の各クラス同窓会理事は以下の通り。21世紀の同窓会活動の中心となり、若いエネルギーを結集させていただきたい。

- |    |       |     |       |
|----|-------|-----|-------|
| 1組 | 北野 瑞樹 | 7組  | 橋本 洋介 |
| 2組 | 西野 恭平 | 8組  | 岩井かなえ |
| 3組 | 井上 信幸 | 9組  | 岩崎 行平 |
| 4組 | 鎌田 勉  | 10組 | 木村 陽子 |
| 5組 | 小池 越  | 11組 | 川添 裕太 |
| 6組 | 森 祐介  |     |       |
- 常任理事に、井上さん、橋本さん、北野さんが選ばれた。

第51回卒業式

平成15年3月1日、本校体育館に於て、第51回膳所高等学校卒業証書授与式が行われ、434名（男子248名、女子186名）が胸を張って卒業していった。宇野同窓会会長、今市同窓会総務部会長、上野評議員、元校長 松山・南池・武原・浅田各先生、岡田父母教師の会々々長、奥村副会長、田職員奥村・北川、各先生を来賓に迎え、在校生（2年生全員、1年生各クラス代表2名）保護者、教職員出席のもと盛大に開催された。3年生は各クラス担任から呼名され卒業証書が代表に授与された。



西岡宏堂校長は、式辞の中で「人間の性の陶冶によく努めた。」ことを挙げ、「21世紀の世界が新たな困難な問題を持つ中で、人類はそれぞれ、知恵を出し合うことで、新しい政治や経済の在りようが求められ、それは卒業生の双肩に掛かっている。人の為に出るのか。その為は何の力を着けねばならないのか。」を問いかけられた。

来賓 紹介の後、前生徒会長の鎌田君が、卒業生の言葉の中で「人は同じ歩みをするものではないが、必ず誰でも、出会いと別れがあり、苦しい時期を乗り越えて大きくなる。常に新しい道に向かって努力し、誇りをもって膳所高校の同窓生になる。」ことを声高らかに宣言し、「愛」と「感謝」の言葉で締結した。

卒業生達は、緊張の中、成就した喜びと希望を胸に吹奏楽班による「蛍の光」演奏の中、出席者の拍手と視線を浴び会場を後にした。

またこれに先立って、卒業記念目録贈呈式が行われ、代表の3年3組井上信幸君が、拡大コピー機とテープ3張を贈呈した。

班活動報告

全国大会の結果

- ▼体育部▲
  - インターハイ
    - 女子FJ級 松崎生笛、青木久美
    - 女子シングルス 35位、テュエツト27位
  - ボート
    - 女子シングルス 準決勝進出
    - 杉村奈名子
  - 体操
    - 団体 52位
    - 女子個人形 予選敗退
    - 木村陽子
  - 卓球
    - 男子団体戦 2回戦
    - 膳所1-3 岩瀬日大(茨城)
    - 男子ダブルス 2回戦
    - 膳所1-1 3 尚志学園(北海道)
    - 男子シングルス 3回戦
    - 膳所0-1 3 埼玉栄(埼玉)
  - 国民体育大会
    - 男子FJ級 松崎生笛、青木久美 出場
    - 男子ダブルス 4位(前田素規)
    - 女子団体戦 準決勝進出
    - 膳所1-1 4 滋賀選抜(滋賀)
  - 空手道
    - 少年女子個人形 予選敗退
    - 木村陽子
    - 男子個人形 予選敗退
    - 木村陽子
  - テニス
    - 男子ダブルス 予選敗退
    - 浅田重祐子
    - バスケットボール
      - 男子個人形 予選敗退
      - 浅田重祐子
- ▼文化部▲
  - 全国高校文化祭
    - 小倉百人一首かるた部門 団体戦 予選敗退
    - ビデオメッセージ部門 出場
    - 第7回全国中学・高校テレビ対決選手権 決勝トーナメント 1回戦 膳所1-1 ナメント
    - 全国高校小倉百人一首かるた選手権 団体戦 1勝1敗で予選敗退
    - 個人戦D級の部 葛西美代子 優勝
    - 田中沙紀子 3位
    - NHK杯全国高校放送コンテスト アナウンス部門 (伊藤尚子、山口恭仁子) テレビドキュメント部門 創作ラジオドラマ部門 いづれも準々決勝出場
  - 全国選抜競漕大会(ボート) 男子舵手付クオドルブル 女子舵手付クオドルブル 出場
  - 全日本選手権ジュニアの部(卓球) 森部達 4回戦進出(ベスト32)
  - 全国高校ラグビーフットボール大会 1回戦 膳所18(15-17) 29四日市農高(2頁に詳細)

サクラサク!

主要大学合格者

国立大学	公立大学	私立大学
京都大	富山医薬大	奈良県立医大
神戸大	奈良女子大	和歌山県立医大
大阪大	東北大	静岡県立大
京都工芸繊維大	筑波大	岐阜県立大
滋賀大	香川大	大阪府立看護大
京都教育大	東京医歯大	
滋賀医大	豊橋技術科学大	
大阪外大	鳥取大	
金沢大	三重大	
信州大	島根大	
九州大	徳島大	
東京大	愛媛大	
名古屋大	琉球大	
鹿児島大		
鹿兒島大		
静岡大	(公立大学)	
大阪教育大	大阪府立大	関西学院大
岐阜大	京都府立大	立命館アジア大
名古屋工大	京都府立医大	長浜バイオ大
奈良教育大	滋賀県立大	京都女子大
岡山大	横濱市立大	同志社女子大
広島大	神戸市立外大	慶応大
横濱国立大	都立保健科学大	武庫川女子大
千葉大	京都市立芸大	関西外大
北海道大	広島県立大	関西外大
		中央大
		法政大
		上智大
		近畿大
		関西学院大
		大阪薬大
		立命館アジア大
		長浜バイオ大
		京都女子大
		同志社女子大
		慶応大
		武庫川女子大
		関西外大
		関西外大
		中央大
		法政大
		上智大
		近畿大
		関西学院大
		大阪薬大
		立命館アジア大
		長浜バイオ大
		京都女子大
		同志社女子大
		慶応大
		武庫川女子大
		関西外大
		関西外大
		中央大
		法政大
		上智大

開講講座が決定

京都大学の授業を体験!

平成15年度、京都大学と連携し、膳所高校の生徒諸君が大学のキャンパスで、直接学問の最先端に触れ、学ぶ機会を持つことができるようになりました。

参加したい生徒諸君の意見をふまえ、講座の充実と講座数を増やす方向で大学の先生方のご協力で開講していただくことが決まりました。

(1) 特別授業の内容 (コース毎に専門の先生が授業されます)

- 1、エネルギー科学・社会環境コース
- 2、生命科学コースA
- 3、生命科学コースB
- 4、地球環境・工学コース

(4コースから1コースを選択して受講します)

(2) 日時・場所

・金曜日の17:00-18:30で、前期6回、後期6回の授業

・京都大学の指定された教室又は研究室で実施されます。

編集後記

デフレ不況の世辛い世相の中、広報予算も縮少を余儀なくされ、年1回の発行となって3年目。こうした時節、同窓生同志の暖かい心の絆を求めて、周年記念をはじめ同窓会の開催が活発化。報告いただいた記事のスペースどりに嬉しい悲鳴をあげました。

兎に角、明るい話題をと、全国紙を賑わしたトピックス「ラグビー部の健闘」「永津頓宮」2題に焦点を合わせ「特集」を組んでみました。願わくば、OB・OGの心に響く現役諸君の今後とも様々な分野での活躍を期待して。

(Y)

上野滋子 (東2)、佐田葉子 (旧大)  
山田 融 (膳11)、服部 章 (膳12)  
小倉啓明 (膳15)、岡澤則子 (膳26)